

8月5日
県知事
選挙

あなたの選択で変えよう

県民に寄りそう
あたたか県政へ

私はやります

金井 忠一

私がめざす3つの転換

- 1 大型事業で借金増やす県政から、
くらし優先の県政へ
- 2 自民党推薦で、
国いいなりから、安倍暴走政治ストップ、
憲法をくらしに生かす県政へ
- 3 上から目線、現場に責任を押しつける県政から、
県民目線、住民に寄りそう県政へ

私は、農家の長男として上田市に生まれ、6歳の時父を交通事故で亡くしました。私は母を助けて、ヤギの世話、田んぼ仕事、お蚕さんを飼って、文字通り朝も夜も、小学校から高校まで働きました。早朝の桑取り作業のさまたげになるといつて仕事が終わると母が家中の電気を消してしまうこともしばしばで、勉強をすることもできません。私もつらかったですが、母は何倍も切なかつたと思います。二人ひとりの苦勞がむくわれる社会、それが私の原点です。

市役所で25年間つとめました。45歳の時、要請を受けて市議会議員に。もっと市民の役に立とうと決意しました。19年間の議員活動で3千件の生活相談にのり、深刻な相談も受けました。いま県の生活と健康を守る会会長として全県を回っています。

今回、77市町村のすべてを回り、たくさんの方に声を聞かせていただきました。弱い立場の人たちに政治の光があたり、全県各地のみなさんが元気と希望をもつてくらせる長野県になるよう全身全霊をかけて働く決意です。

みなさんの大きなご支援を、よろしくお願いいたします。

8月5日
県知事
選挙

もっと



もっと



住みよい長野県へ

金井忠一は やります!

「県民の会」の

1

教育オール無償化 国民健康保険料の軽減

すでに給食費の無料化に踏み出している町村もあります。教育予算をふやし、計画的に教育徴収金の軽減など教育予算の無償化をすすめます。

健康長寿の長野県をもっと住みよくするために、国の国保料補助増額とベッド数削減中止を求めます。

- 保育料の軽減、待機児童の解消など市町村のとりくみをサポートします。
- 県の給付制奨学金は、所得制限の撤廃や給付金の増額をすすめます。
- 子どもの医療費は、中学卒業まで通院費無料、

1レセプト500円の負担金も廃止します。

- 高校の30人規模学級を実現します。
- 特別支援学校の過密化・老朽化解消。トイレなど学校施設の改修、教室へのクーラー設置をすすめます。
- 福祉医療も窓口無料に。国保料(税)は県からも財政支援し、市町村の法定外繰り入れを認めます。
- ベッド数削減の方針を見直し、地域医療を守ります。
- 介護保険料の減免制度の創設・拡充、介護職員の待遇改善をすすめます。

2

信頼できる県政運営 南信に第2県庁機能を

- 徹底した情報公開と現場職員の声を聞き、県政への信頼を取り戻します。

- 大北森林組合事件の徹底した真相究明。
- 第2県庁機能は担当副知事を配置します。

3

身近なインフラ整備重視、農業・ものづくり・観光で雇用の拡大

公共事業は生活道路など身近なインフラ整備を優先させ、リニアなどの大型公共事業は県民参加で検証します。

- 中小企業の税金や社会保険料などの軽減策をすすめ、時給1,500円をめざします。

- ブラック企業の根絶と安定した雇用の拡大を。
- 農業の価格保障・所得補償の充実、種子条例の制定。
- くらしと地域経済を破たんさせる消費税増税に反対。

4

自然再生エネルギー100%、災害に強い長野県

長野県は自然の宝庫。柏崎刈羽、浜岡原発など原発再稼働に反対し、太陽光、小水力、バイオマスなどの条件を生かした普及をすすめます。

- 火山県長野にふさわしく、活火山の総点検と観

測体制の強化、研究機関との協力をすすめます。

- 住宅・ブロック塀の耐震改修への支援を強めます。
- 災害対策はハード・ソフト両面の強化をすすめ、大雨や大雪の災害に強いまちづくりをすすめます。

5

憲法9条を守り核兵器禁止条約の締結

戦前、満蒙開拓に全国一多くの県民や子どもたちを送り出した痛苦の反省の上に、長野県から平和の願いを発信しつづけます。

- 9条を含む憲法を守り生かす長野県づくり。
- オスプレイの配備、飛行の中止を求め、平和な空を。

与野党の相乗りなんて
納得できない

安倍自民党総裁から推薦証を受け取り、国の政治いいなり県政では、県民のくらしも平和の願いもかき消されています。

- 大型公共事業を抜本的に見直し、予算の使い方を変えれば、借金をへらしながら公約は十分できます。